

当院において重症軟部組織感染症に対して入院治療を受けられた方

およびそのご家族の方へ

—「重症軟部組織感染症性の治療法に対する臨床学的検討」へご協力をお願い—

研究機関名およびその長の氏名：岡山大学病院 前田 嘉信

研究責任者： 岡山大学病院 皮膚科 神野泰輔

1) 研究の背景および目的

重症軟部組織感染症は、迅速な診断と適切な治療が必要とされる疾患群です。これらの感染症は、進行が早く、全身に影響を及ぼすことが多いため、患者さんの予後や生存率に大きな影響を及ぼします。しかし、その発症要因、治療方針、ならびに有効な予防策については、未解明の部分が多く、今後の研究が求められます。また、人口動態の変化や医療環境の変化に伴い、発生率や重症化要因に変化が生じている可能性もあります。

この研究では、当科で入院にて加療を行った重症軟部組織感染症に対して後ろ向きに臨床学的検討を行い、患者さんの背景因子や治療方法を検討することで、リスク因子や治療方法を含めて、患者さんにとって良い治療選択を提供できる情報を検討することを目的としています。

2) 研究対象者

2024年1月1日～2024年10月31日の間に岡山大学病院において重症軟部組織感染症のために入院治療を受けられた方5名を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2026年12月31日

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から1週間後

4) 研究方法

当院において重症軟部組織感染症に対して入院治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに治療経過や既往歴を含めて検討を行い、早期治療介入のための検査導入や治療法の検討を目的としています。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、家族歴、既往歴や治療経過（皮膚の症状や臨床写真、治療内容：手術記録や治療薬剤等含む）
- ・ レントゲン、CTやMRIなどの画像検査データ、皮膚培養検査や血液検査データ

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院皮膚科医局内で保存させ

ていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 研究資金と利益相反

この研究は特段の費用を要しないため特定の研究資金は用いません。

この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学病院 皮膚科

氏名：神野泰輔

電話：086-235-7282（平日：8時30分～17時00分）